



2016年
平成28年4月号

編集・発行
(一財)徳島県婦人団体連合会
〒770-0942 徳島市昭和町2丁目1番地
TEL 088-622-9639 FAX 088-622-9667
e-mail:fujinkai-tokushima@sepia.plala.or.jp

平成 27 年度 第 36 回 徳島県婦人問題調査研究発表大会 (一般財団法人徳島県婦人団体連合会活動発表大会)

とき：平成 27 年 11 月 19 日 あわぎんホール

第 36 回を数える徳島県婦人問題調査研究大会を 11 月 19 日あわぎんホールで開催。飯泉徳島県知事をはじめ、多くのご来賓を迎え婦人会会員も 800 名が参加しました。調査研究発表は、吉野川市婦人団体連合会による「少子化問題」に対する意識と実態について、2000 人のアンケート調査結果を発表されました。婦人会活動の今後の取り組み方を考えさせられるよい機会になりました。又、地域婦人会活動発表は、小松島市婦人連絡協議会と徳島市婦人連絡協議会が発表。午後の部はミニ講演会と地域防災力アップについて学習し今後共、婦人会の活動力が欠かせないと話されました。

婦人問題調査研究発表

テーマ「少子化と地域の幸福度の現状について」

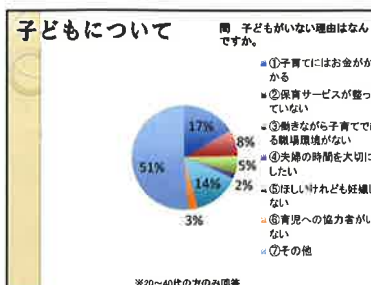
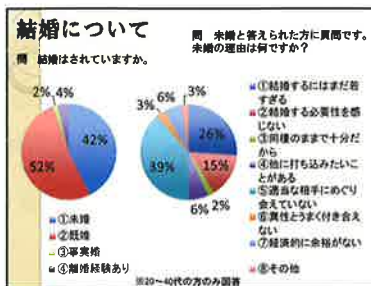
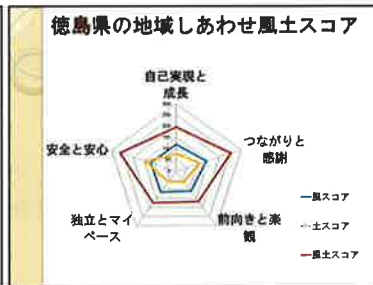
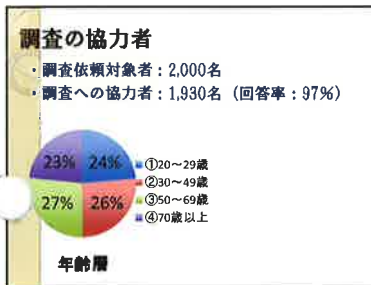
発表：中央ブロック 吉野川市婦人団体連合会

近年、急速な高齢化とともに、少子化も深刻な問題となっています。少子化は個人的な部分でもありながらも、国の財政や社会保障、地域コミュニティなど、多岐に渡って大きな影響を及ぼします。現状を把握し、結婚や家族についての意識をさぐり、地域の幸福度を高めてゆくためにアンケート調査を実施しました。



大会を盛り上げる会員

アンケート調査結果から



2016年(平成28年)1月14日 発行

未婚者の23% 結婚に消極的

背景に価値観の多様化

必要性感じない、他に打ち込みたいことがある

～まとめ～

少子化をテーマにアンケートの結果をまとめたところ、20～49歳の未婚者のうち4人に1人が結婚に消極的であることがわかりました。理由は「必要性を感じない」「他に打ち込みたい事がある」等挙げており、未婚者増の背景に価値観の多様化があると思います。少子化が社会に与える影響として「社会保障制度の崩壊」「地域コミュニティの集落が維持できない」などと多数の深刻な問題であると受け止めています。

少子化と地域の幸福度についてのアンケート結果では徳島県の調査結果では、「つながりと感謝」「安全と安心」が高スコアなのが特徴的です。そして吉野川市においては徳島県全体に比べ全てにおいて高スコアでした。「安全と安心」のスコアが素晴らしいのですが、「自己実現と成長」の低さが気になります。何年か幸福スコアのアンケート調査を続けると、どの様な幸福度の現状がわかるのではないのでしょうか？

そして地域の幸福風土スコアが高い程地域に住む人の幸福度が高く、地域がそこに住む個人の幸福を後押ししているということです。

アンケート調査にご協力頂き有難うございました。



発表者の皆さん

～家族からたばこを吸わない運動を展開しましょう～

平成27年度 第17回中国・四国地区結核予防婦人団体幹部研修会

平成27年12月3日～4日 IN 鳥取県
徳島県婦人団体連合会 副会長 笠井博美

長引く咳は赤信号 風邪のような症状が3週間以上続いたら診てもらおう

2年に1回開催される中・四国地区結核予防婦人団体幹部研修会が、鳥取市内ホテルモナーク鳥取にて開催されました。徳島県から藤田会長、秋成、笠井両副会長、南事務局長が参加しました。

1日目は、大塚製薬株式会社による、大豆イソフラボンは腸内でエクオールという成分となり、これが女性ホルモンと似た働きをし、更年期の症状を和らげてくれると話してくれました。

続いて結核予防会 名誉所長 森享氏から、日本は結核で毎年2万人の新規患者と2000人が死亡。日本はまだ結核中進国で、罹患率は米国の5倍、これは米国の40年前の水準とのこと。4歳までの感染後の発病率は20%、0歳では40%と非常に高い。症状は風邪とよく似ている、長引く咳は赤信号。ワクチンで子どもを守ろうと話されました。

2日目は、結核予防会 顧問 島尾忠男氏から何故日本の結核問題は簡単には片づかないのか。過去に結核が強く蔓延していたために高齢者のほとんどが結核の既感染者で体内に結核菌が休眠しており、抵抗力が低下すると菌が活動を再開し発病すると話されました。

都道府県別に見た最近の結核蔓延状況では、大都市と高齢者の多い地域に蔓延地区が集中し、罹患率は香川、徳島県が高く、全国平均以下、最低は山口県。緊急性肺結核の罹患率は高知、香川、徳島県が高いと話されました。徳島県は糖尿病やがんの罹患率が高いためやはりこのような結果なのかと思いました。

研修会に参加して、募金で世界から結核を無くすことはもちろんですが、毎年の定期検診が大切であり、検診の推進をより高めていくことも結核予防婦人会の務めだと強く思いました。

第20回結核予防関係婦人団体中央講習会に参加して

結核予防関係婦人団体中央講習会に参加して

板野郡藍住町婦人会 湊 千代

全国各地の各種団体から多数の人が参加して、秋篠宮妃殿下のご臨席の下、開催された講習会でした。

「COPD(慢性閉塞性肺疾患)」という肺の生活習慣病の話があり、40歳以上の日本人には約10人に1人の割合でこの病気の疑いがあるとのこと、4～5年先には死亡原因の3位になるとの予測がされています。

この病気の症状は、咳と痰が長引き、息切れがするのが特徴で、喫煙が主な原因です。

この話を聞いて症状に当てはまる人がいたら、皆さんも「COPD」を疑って、医師に相談してみてください。

また、喫煙している者にとっては禁煙することをお勧めします。



御所のたらいうどん

阿波市土成町婦人会 大松 廣子

土成町は吉野川市鴨島町と香川県白鳥町を結ぶ国道38号線が南北を通り、Jクラブシックゴルフクラブでゴルフを楽しまれる方や県外客も多く、県境の鶴の田尾トンネル周辺は奥宮川内県立自然公園に指定されており、歩くと音の出る太鼓坂や、川魚の「じんぞく」をだしにする『たらいうどん店』が並び、浴道は、春は苺、夏はぶどうの直売店が出来、秋はコスモスの花が咲いて、私達の目と口を楽しませてくれます。又町内には七番十楽寺、八番熊谷寺、九番法輪寺と、3ヶ寺の札所があり、歩き遍路も多く、のどかな田園の中を鈴を鳴らして歩く姿は、私達の心に安らぎを与えてくれます。婦人会もお接待をさせて頂いて、県外から来られたお遍路さん達とお話しをし、心を通わせています。



七番札所 十楽寺



八番札所 熊谷寺



九番札所 法輪寺にてお接待

アインシュタイン友情の碑

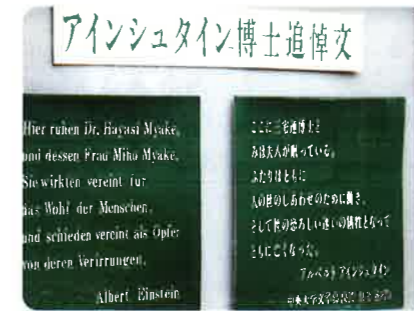
美馬市穴吹町三島婦人会 会長 谷 明美

私の住んでいる穴吹町三島字舞中島は、世界的外科医で郷土の偉人でもある三宅速先生が生まれたところです。先生は東京帝国大学医科大学卒業後、33才でドイツに留学。胆石症の研究により一躍世界的な医学者になり、56才の時の欧米視察旅行から帰途の船中で、ドイツの理論物理学者アインシュタイン博士の急病を治療。その縁で、お互い親交があり、博士から三宅先生夫妻の戦争による死を悼んで、哀悼文が寄せられました。

舞中島にある光泉寺境内には、アインシュタイン博士の命を救った三宅速医学博士の死をいたむ、直筆の碑があります。



光泉寺



アインシュタイン博士の追悼文



アインシュタイン直筆の碑

社会医療法人 川島会

日本医療機能評価機構認定病院

川島病院

理事長 / 川島周 院長 / 水口潤

〒770-0011 徳島県徳島市北佐古一番町1-39
電話：088-631-0110 FAX:088-631-5500

〈診療科目〉

- 内科 ● 腎臓内科(人工透析・腎移植) ● 泌尿器科
- 循環器内科 ● 循環器外科 ● 糖尿病内科
- 消化器内科 ● 呼吸器内科 ● 放射線科
- リハビリテーション科 ● 歯科 ● 歯科口腔外科

内科・人工透析内科
川島透析クリニック
院長 / 土田 健司
〒770-0011 徳島県徳島市北佐古一番町6-1
電話：088-634-0200 FAX：088-612-8321

内科・人工透析内科
鳴門川島クリニック
院長 / 林 郁郎
〒772-0043 徳島県鳴門市大津町段関字西68-5
電話：088-683-0810 FAX：088-683-0818

内科・人工透析内科
鴨島川島クリニック
院長 / 川原和彦
〒776-0033 徳島県吉野川市鴨島町飯尾字福井396-3
電話：0883-24-8551 FAX：0883-22-1355

内科・人工透析内科・糖尿病内科
脇町川島クリニック
院長 / 深田 義夫
〒779-3602 徳島県美馬市脇町大字猪尻字建神社下南39-2
電話：0883-55-0110 FAX：0883-55-0130

KI 優しい 誠実な 伸びゆく

優良認定

電話無料フリーダイヤル 0120-5388-352

5388-352

ゴミはサンコウに!

ゴミの処理はおまかせください! 【マリンピア第2工場】

機密書類も未開封のまま処理します!

未来を守る循環型社会を推進!

www.sankoclean-sc.co.jp

(株)三幸クリーンサービスセンター

本社 / 徳島市徳島本町2丁目16番地 Tel.088-625-8488

地域活動

6 徳島」に出演できたのも楽しい思い出のひとつになっている。今後の大きな目標がある。美馬市複合施設の落成の折には、70 名編成のシニア鼓笛隊として地元の大舞台に立つことである。レパートリーを増やし、完成度高い演奏をめざすべく、皆一丸となって心新たに取り組んでいる。ネジの抜け落ちた小太鼓も、鈴玉がひとつない鈴も、リンが足りないタンブリンも今私たちの手でよみがえらそうとしている。ハートにタッチ！ドリームキャッチ！



戦後70年・・・

川島婦人会は、親睦旅行に広島平和記念資料館、原爆ドーム、大和ミュージアムに行きました。戦後70年という節目の年なので・・・。千羽鶴を何日もかけ皆で折ろうと、がんばって折りました。平和公園を散策しながら、案内をしてもらって、千羽鶴をその日に決められた場所に飾ってもらいました。多数の方が来るので、飾る所がその日によって決められているのですね。原爆ドームを見るにつけ、焼け野原になり命を落とされた人の無念さ辛さが身にせまり大変だったと思います。あれから、70年という年月が過ぎ、町はすばらしく発展しておりました。支え合う人達がいると言う事かも知れないです。

大和ミュージアムに行くと、戦艦大和の模型を見るにつけ、兵士さんの苦勞など、わからないままに、胸がつまる思いで、いっぱいになりました。今回の旅行はいろんな思いを・・・この地に大変なことがおき、70年たった多数の方の思いや私達もいろんな思いをした旅行になりました。

吉野川市川島婦人会 会長 阿部 耕江



美馬市連合婦人会の鼓笛隊

美馬市連合婦人会 豊島 幸子

美馬市連合婦人会は4年前より鼓笛隊を結成し活動している。当時廃校になった小学校の楽器を譲り受けたのを機会にスタートした。どれひとつ完全な楽器はない、音譜も読めない、それでも数10年ぶりに童心に返り好奇心いっぱい「聖者の行進」を練習した。次第に楽しさの輪が広がり、美馬市全体の活動となっていった。

これまでに、県、市の芸能大会、地区の敬老会、小中校の運動会などで披露。又、NHK テレビ「とく



継続する活動

阿波市婦人団体連合会 会長 加藤ハルコ

大俣地区婦人会では50余年前から味噌加工をしています。冬に造り込み、秋に繰り直しをして出来上りますが、添加物無しで国産大豆に米糶と塩だけで造る味噌の味は手前味噌ながら一番美味しいと自覚自負しています。会員が力を合わせて笑顔で作る味噌は食卓を和ませ幸せを運んでくれています。

もう一つの活動は地元の小学校の児童達に古くから伝わる雨乞踊りを指導し伝承している事です。運動会で踊ったり、各種イベントのオープニングに出演したりしています。去年の秋には発祥の地である城王神社へ登り、児童と共に奉納踊りをしました。山は子供達の元気な声と打ち鳴らす太鼓の音がひびき渡り賑やかな祭りの一日となりました。



地域活動について

三好市三野婦人会 会長 志磨久美子

9月13日の敬老のつどいに312人が参加して下さり、車椅子、杖をついた方もおられましたが、皆さん、お元気で、話しに花を咲かせ、保育所の子どものかわいい踊りや、歌で笑顔の輪が広がり、なごやかな会となり疲れがふっとんでしまいました。

10月には、地域合同防災訓練が芝生小学校であり、日赤の釜を2個借りてきて、非常食を300食作り、皆さんに試食していただきました。次は中学生に非常食の作り方を教えてあげる機会があればと思っています。

また、毎年夏まつりの翌日は清掃作業をしています。これからも、やわらかな眼、やわらかな言葉で、生きいきとした笑顔で地域に根ざした活動を続けていけるよう願っております。



「ふれあい給食」を重ねて

美馬郡つるぎ町連合婦人会 佐藤千代美

2月後半。少し春の訪れを感じる頃。75歳以上になったひとり暮らしの方、80歳以上になったご夫婦だけの方々に、「ふれあい給食」を作っています。

今年も2月20日、21日と実施しました。ばら寿司、ポテトサラダ、なます、漬物、果物というメニュー。決して高価ではありませんが、婦人会のみんなが心をこめて作りました。日頃は2合、3合のお米しか炊かない人達が、2斗のお米を炊いていきます。そのご飯の出来を思うと不安が先にやってきます。なますの酢や砂糖の具合も、その量の多さに心配が絶えません。

けれど、給食を届けた時のお年寄の笑顔。その笑顔で、また来年がんばろうと思います。

『地域とともに お客さまとともに 明日に向かって』



徳島銀行

TOMONY HOLDINGS



『地域のみなさまとともに』



徳島銀行

TOMONY HOLDINGS



© 2003 TOKUGIN

